

2017年3月期 決算説明会資料

2017.5.16

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績ハイライト

2017年3月期決算は営業利益・DEレシオとも中期経営計画目標値を達成

決算・予算 ハイライト

- 2017年3月期決算
営業収益8,085億、営業利益732億
対前期・対予算ともに増益、DEレシオも2.6倍、中期経営計画の目標を達成。
- 2018年3月期予算
営業収益8,400億、営業利益735億
引き続き堅調な市況（オフィス・マンション）を背景に、**増収増益を計画**。

トピックス

- 2017年3月期
渋谷再開発2プロジェクト（道玄坂一丁目・南平台）・竹芝プロジェクトが着工。
学生情報センターグループをM&Aにより子会社化
- 2018年3月期
中長期経営計画「Value Frontier 2020」の後半4ヵ年（2017-2020）の
新中期経営計画がスタート

2017年3月期 決算・主要経営指標

分譲マンションの増益に加え、仲介・ウェルネス事業の好調等により増益

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 実績	対前期	17年3月期 予想*	対予想	コメント(対前期)
営業収益	8,155	8,085	△ 70	8,300	△ 215	□営業収益
営業利益	688	732	45	730	2	投資家向けのビル等売却収益の減少等により減収
営業外収益	12	13	1	—	—	
営業外費用	136	109	△ 27	—	—	□営業利益
経常利益	564	636	73	610	26	分譲マンションの増益や仲介・ウェルネス事業セグメントの好調等により増益
特別利益	3	2	△ 1	—	—	
特別損失	99	180	81	—	—	
税引前利益	468	459	△ 9	—	—	
親会社株主に帰属する 当期純利益	287	315	28	315	0	
総資産	19,844	20,672	828	—	—	
有利子負債	11,061	11,379	318	11,400	△ 21	
自己資本	4,188	4,423	235	—	—	□DEレシオ
自己資本比率	21.1%	21.4%	0.3P	—	—	有利子負債が増加も、自己資本の拡充により通期計画通りの2.6倍を達成
DEレシオ	2.6	2.6	—	2.6	—	
EBITDA	943	1,017	74	1,012	5	
EBITDA倍率	11.7	11.2	△ 0.5	11.3	△ 0.1	

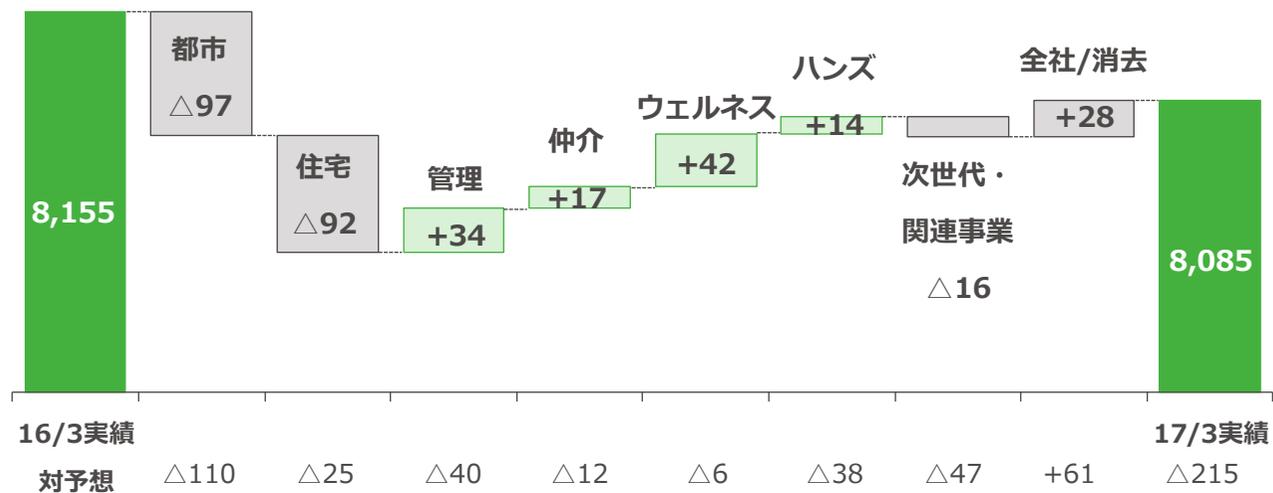
注) 2016年11月9日公表の通期業績予想を記載しております。表中、[]の数値は計上額、+または△は増減を表しております。(全ページ共通)
EBITDA倍率：有利子負債/EBITDA(償却前営業利益)

2017年3月期 セグメント別実績

都市・住宅事業セグメントが物件売却収益の減少等により減収も、増益

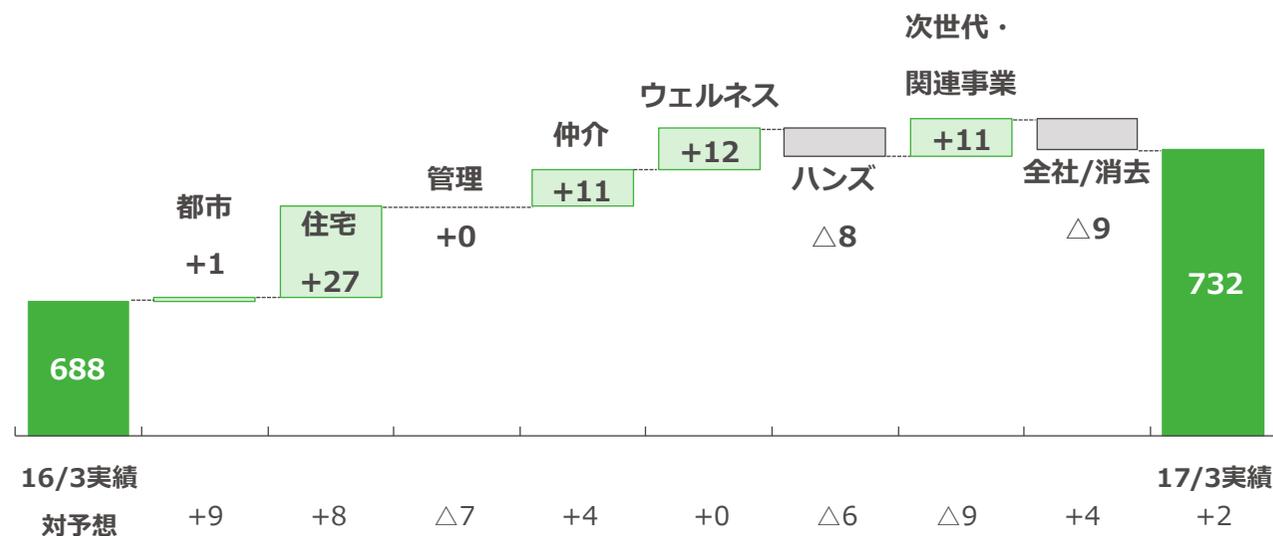
〈営業収益増減〉 (億円)

	16年3月期	17年3月期	増減
実績	8,155	8,085	△70
予想	-	8,300	△215



〈営業利益増減〉 (億円)

	16年3月期	17年3月期	増減
実績	688	732	+45
予想	-	730	+2



2017年3月期 期末BS

有利子負債増加も自己資本の拡充によりDEレシオは中計目標値2.6倍を達成

(億円)	16年3月期 期末	17年3月期 期末	前期末比	コメント (前期末比)
現預金	402	629	227	□販売用土地建物
販売用土地建物	3,644	4,186	542	新規投資・固定資産からの振替等により542億円増加
固定資産	12,077	11,641	△ 436	□のれん
のれん	759	880	121	M&A (学生情報センター) により170億円増加
投融資	2,032	2,147	114	□固定資産
売掛金・未収入金	342	375	34	売却・販売用土地建物への振替等により436億円減少
その他	588	813	226	(参考) 賃貸等不動産の時価評価
資産計	19,844	20,672	828	期末簿価7,975億円、時価9,285億円、差額+1,310億円
有利子負債	11,061	11,379	318	□DEレシオ
預り保証金・敷金	1,741	1,752	12	有利子負債増加も、自己資本の拡充により中計目標値
預り金	543	627	84	2.6倍を達成
買掛金・未払金	812	944	132	
その他	1,463	1,506	43	
負債計	15,620	16,208	588	
自己資本	4,188	4,423	235	□自己資本比率
非支配株主持分	36	40	4	21.4% (前期末21.1%)
純資産計	4,224	4,463	239	

2017年3月期 キャッシュ・フロー計算書

営業CFをM&A投資や固定資産投資を含む投資CFで支出

(億円)	16年3月期	17年3月期	主な増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	879	689	税前当期純利益+459、減価償却費+235、 たな卸資産増加△257
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,124	△ 710	固定資産取得△533、子会社株式取得△188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 305	230	社債+400、短期借入金+325、長期借入金△438
現金及び現金同等物の期末残高	399	619	

2018年3月期 業績予想

都市・管理・仲介事業セグメントを中心に増収増益を計画

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	対前期	コメント (対前期)
営業収益	8,085	8,400	315	<input type="checkbox"/> 営業収益
営業利益	732	735	3	<input type="checkbox"/> 住宅事業セグメントにおける投資家向けの賃貸住宅売却収益の増加等により増収
営業外収益	13	—	—	
営業外費用	109	—	—	<input type="checkbox"/> 営業利益
経常利益	636	640	4	<input type="checkbox"/> 都市事業セグメントにおける投資家向けのビル等売却益の増加等により増益
特別利益	2	—	—	
特別損失	180	—	—	<input type="checkbox"/> 親会社株主に帰属する当期純利益
税引前利益	459	—	—	<input type="checkbox"/> 特別損益の改善等により増益
親会社株主に帰属する 当期純利益	315	345	30	
総資産	20,672	—	—	<input type="checkbox"/> 有利子負債
有利子負債	11,379	12,300	921	<input type="checkbox"/> 新規投資等により有利子負債増加
自己資本	4,423	—	—	<input type="checkbox"/> DEレシオ
自己資本比率	21.4%	—	—	<input type="checkbox"/> 有利子負債は増加も自己資本の拡充により横ばいの2.6倍を計画
DEレシオ	2.6	2.6	—	
EBITDA	1,016	1,022	6	
EBITDA倍率	11.2	12.0	0.8	
1株当り配当	13.0円	14.5円	1.5円	<input type="checkbox"/> 配当
連結配当性向	25.1%	25.6%	0.5P	<input type="checkbox"/> 1.5円増配の年間14.5円を予定

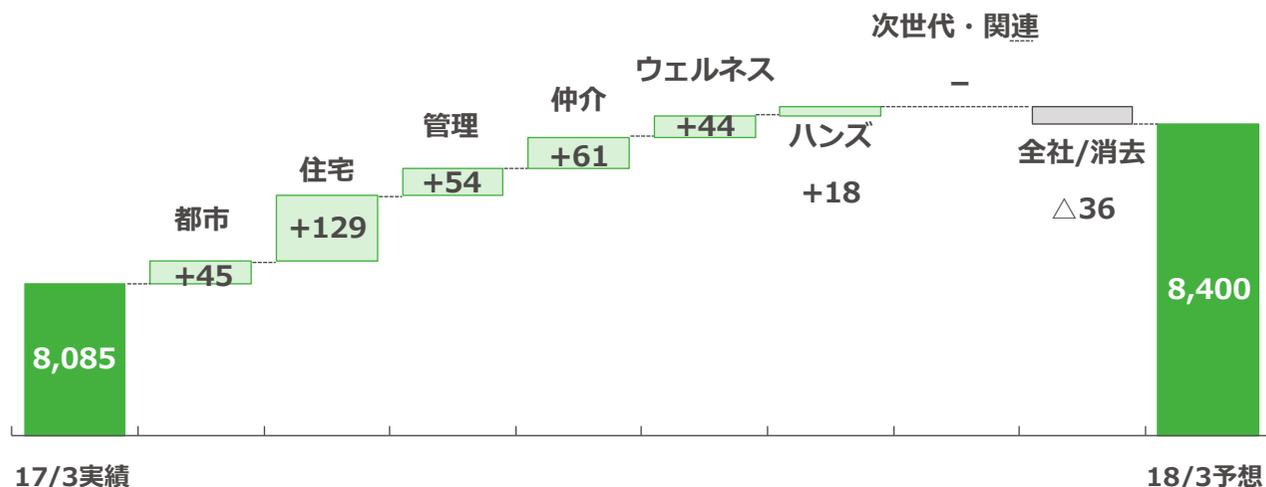
注) EBITDA倍率：有利子負債／EBITDA（償却前営業利益）

2018年3月期 セグメント別業績予想

都市・管理・仲介事業セグメントを中心に増益の計画

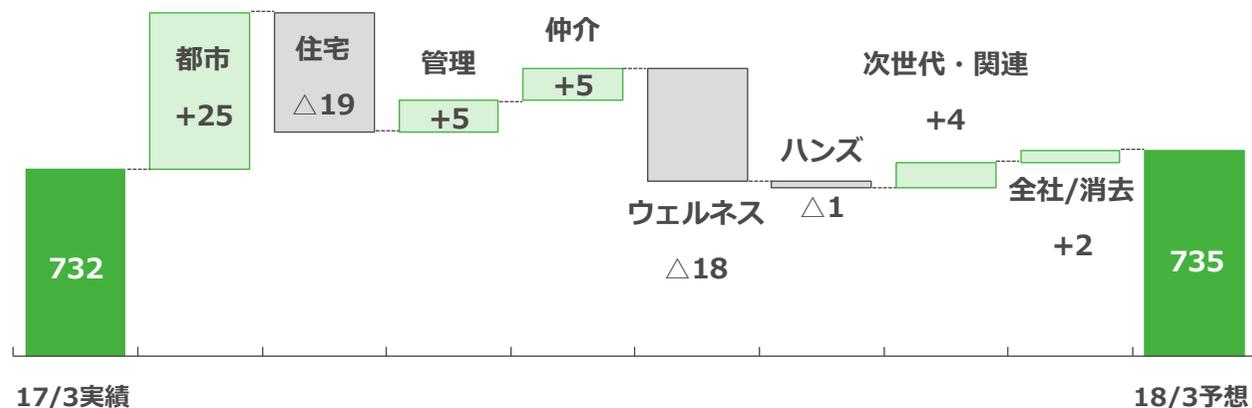
〈営業収益増減〉 (億円)

17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減
8,085	8,400	+315



〈営業利益増減〉 (億円)

17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減
732	735	+3



セグメントの概況

都市事業① 2017年3月期実績・2018年3月期予想

2017年3月期実績 減収増益

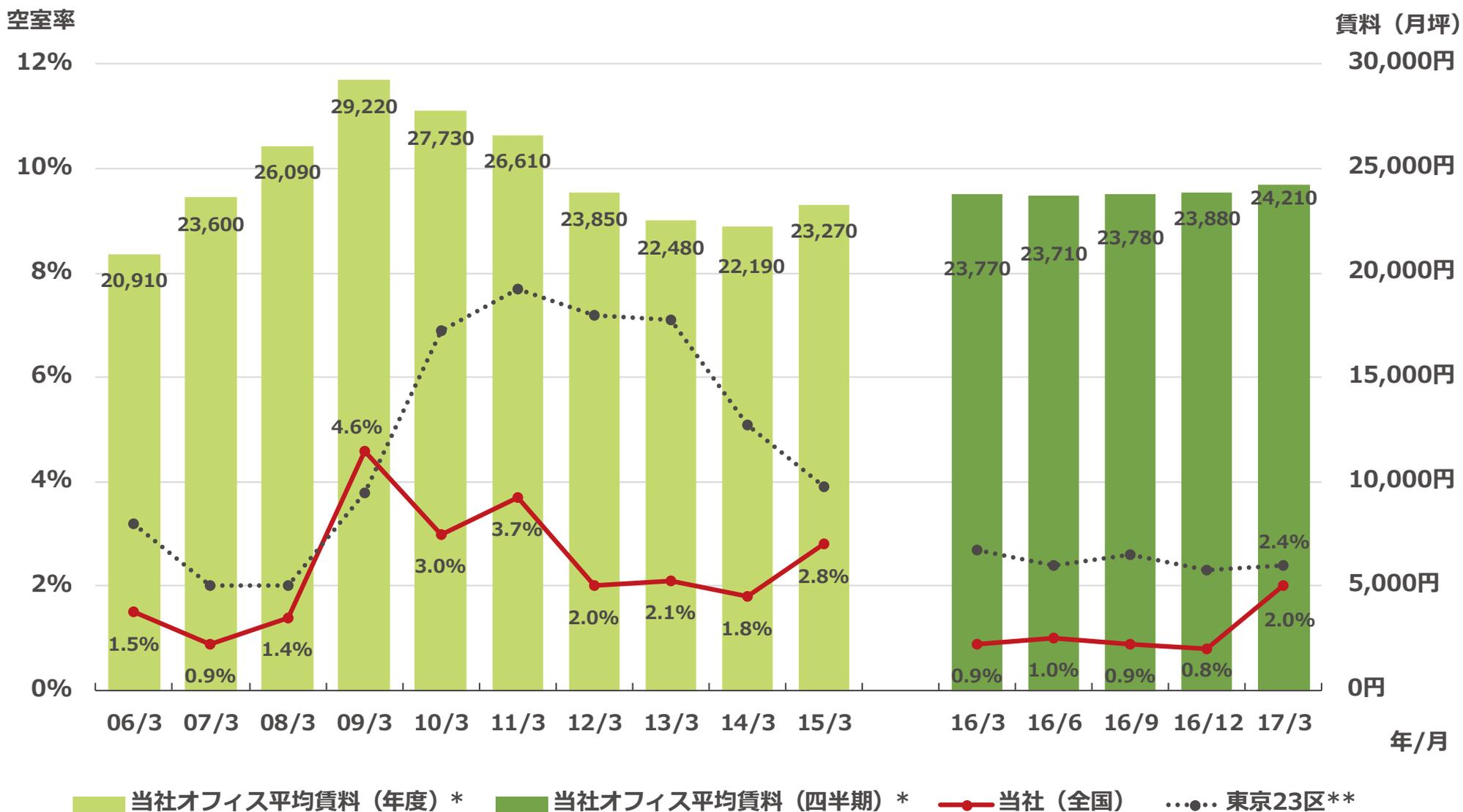
2018年3月期予想 増収増益

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減	備考(対前期)	17年3月期 予想	増減
売上高	2,587	2,490	△ 97		2,600	△ 110
賃貸(オフィス)	381	377	△ 4	新規+80,売却解約逸失△43	379	△ 2
賃貸(商業施設)	393	438	45		436	2
資産運用等	1,266	1,022	△ 245	売却[922] △249	1,113	△ 91
住宅賃貸等	546	653	107	M&A	672	△ 19
営業利益	448	449	1	新規+51,売却解約逸失△22,売却益△35	440	9

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考(対前期)
売上高	2,490	2,535	45	
賃貸(オフィス)	377	375	△ 2	新規+5,売却解約逸失△46,既存+10
賃貸(商業施設)	438	418	△ 20	
資産運用等	1,022	938	△ 84	売却[850] △72
住宅賃貸等	653	804	151	M&A通期寄与
営業利益	449	473	25	売却益+15,売却逸失△20,新規+3

都市事業② 空室率・賃料の推移

2017年3月末 空室率 2.0%（入居ベース、オフィス・商業）



* 当社オフィス平均賃料は東急不動産株式会社における共益費込みの賃料を表示しております。

** 東京23区の資料：シービーアールイー株式会社「ジャパンオフィスマーケットビュー」

都市事業③ 主要プロジェクト



※桜丘口地区再開発計画のスケジュールについては、今後予定している事業計画変更手続きによって確定します。

都市事業④ 主要プロジェクト〈広域渋谷圏〉

渋谷再開発2プロジェクト（道玄坂一丁目・南平台）が着工済み



※桜丘口地区再開発計画のスケジュールについては、今後予定している事業計画変更手続きによって確定します。

* アクティビア・プロパティーズ投資法人

都市事業⑤ 主要プロジェクト〈銀座・竹芝〉

2016年3月 東急プラザ銀座が開業、 5月 竹芝プロジェクトが着工



東急プラザ銀座
用途：商業
延床面積：約51千㎡
開業：2016年3月31日開業



都市再生ステップアップ・プロジェクト（竹芝地区）
用途：オフィス・商業・住宅
延床面積：約200千㎡
開業：2020年度予定

住宅事業① 2017年3月期実績・2018年3月期予想

2017年3月期実績 減収増益 2018年3月期予想 増収減益

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減	備考(対前期)	17年3月期 予想	増減
売上高	1,177	1,085	△ 92		1,110	△ 25
マンション	876	967	91	高価格帯物件増加	974	△ 7
戸建	75	76	2		88	△ 12
その他	227	42	△ 185	土地一括売却減	47	△ 5
営業利益	70	97	27		89	8

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考(対前期)
売上高	1,085	1,215	129	
マンション	967	1,003	36	計上戸数 +172戸[1,732戸]
戸建	76	36	△ 41	
その他	42	176	134	投資家向け賃貸住宅売却増
営業利益	97	78	△ 19	

注) 表中、[]の数値は計上額を表しております。

住宅事業② マンション計画概要

2018年3月期 高価格帯物件が減少も、計上戸数の増加により増収

計上年度	2016年3月期実績	2017年3月期実績	2018年3月期計画	2019年3月期計画
計上戸数	1,892戸	1,560戸	1,732戸	—
売上高	876億円 (対前期△21億円)	967億円 (対前期+91億円)	1,003億円 (対前期+36億円)	—
期首契約確保率	34%	57%	54%	—
期末完成在庫	396戸	457戸	—	—
主な計上予定 戸数は販売対象戸数 ()内はシェア	グラントシティ品川勝島 356戸 (100%) 	グラントタワーみなとみらい 228戸 (100%) 	グラント横浜 210戸 (50%) 	2019年3月期以降手当済 合計 約 8,200戸
	グラント戸塚 109戸 (100%) グラントタワーウエルス心齋橋 246戸 (65%) グラントシティあべの王子町 318戸 (100%)	グラントザ・ルリス 一番町 56戸 (100%) グラントシティ久が原 278戸 (100%) グラント加古川駅前 150戸 (60%)	グラント渋谷常盤松 72戸 (85%) グラントタワー御堂筋本町 276戸 (50%) グラントタワーウエルス心齋橋SOUTH 202戸 (65%)	
土地投資額	522億円 (2,847戸)	407億円 (1,966戸)	500億円 —	—

管理事業① 2017年3月期実績・2018年3月期予想

2017年3月期実績 増収増益

2018年3月期予想 増収増益

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減	備考(対前期)	17年3月期 予想	増減
売上高	1,452	1,486	34		1,526	△ 40
マンション	1,056	1,084	28	管理+10、工事+18	1,115	△ 31
ビル等	396	402	6	管理ストック拡大	411	△ 9
営業利益	80	81	0		88	△ 7

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考(対前期)
売上高	1,486	1,540	54	
マンション	1,084	1,116	32	管理+25、工事+7
ビル等	402	425	23	管理ストック拡大
営業利益	81	86	5	

管理事業② 物件ストック状況

マンション・ビルともに順調に積み上げ、管理ストックが拡大

〈マンション総合管理／施設管理戸数ストック推移〉



マンション管理戸数 (対前3月期末)	641,591戸 (+23,904戸)	678,479戸 (+36,888戸)	715,660戸 (+37,181戸)	741,624戸 (+25,964戸)	834,583戸 (+92,959戸)
うち 総合管理	478,521戸	487,336戸	504,442戸	515,066戸	528,207戸
うち 施設管理	163,070戸	191,143戸	211,218戸	226,558戸	306,376戸

〈ビル／その他物件数ストック推移〉



ビル等 (対前3月期末)	1,305件 (△25件)	1,360件 (+55件)	1,453件 (+93件)	1,483件 (+30件)	1,553件 (+70件)
-----------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

仲介事業① 2017年3月期実績・2018年3月期予想

2017年3月期実績 増収増益 2018年3月期予想 増収増益

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減	備考(対前期)	17年3月期 予想	増減
売上高	803	821	17		833	△ 12
売買仲介	484	519	35	リテール+30、ホールセール+6	518	1
販売受託	27	28	2		30	△ 1
不動産販売	263	251	△ 12		263	△ 11
その他	30	23	△ 8		23	△ 0
営業利益	102	113	11		109	4

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考(対前期)
売上高	821	882	61	
売買仲介	519	546	27	リテール+25、ホールセール+2
販売受託	28	29	0	
不動産販売	251	280	29	
その他	23	27	5	
営業利益	113	118	5	

仲介事業② 売買仲介営業指標

好調な市況を背景にリテール部門は取扱件数・平均取扱価格ともに上昇

	2017年3月期 実績			概況
	リテール	ホールセール	合計	
件数 (対前期)	22,264件 (+6.8%)	1,014件 (△6.8%)	23,278件 (+6.1%)	<input type="checkbox"/> リテール ・取引件数、平均取扱価格ともに上昇し増収 ・新規出店14店舗（代々木上原、国立、高円寺、豊中他） <input type="checkbox"/> ホールセール ・前期の大型物件成約の反動により、平均取扱価格が下落（424百万円→275百万円）も、手数料率は改善（2.4%→3.8%）
取扱高 (対前期)	8,214億円 (+9.4%)	2,789億円 (△39.5%)	11,004億円 (△9.2%)	
平均取扱価格 (対前期)	37百万円 (+2.5%)	275百万円 (△35.1%)	47百万円 (△14.4%)	
手数料率	4.7%	3.8%	4.5%	

	2016年3月期 実績			2018年3月期 計画		
	リテール	ホールセール	合計	リテール	ホールセール	合計
件数 (対前期)	20,851件 (+12.3%)	1,088件 (+9.3%)	21,939件 (+12.1%)	24,792件 (+11.4%)	1,136件 (+12.1%)	25,928件 (+11.4%)
取扱高 (対前期)	7,506億円 (+15.1%)	4,610億円 (+28.6%)	12,116億円 (+19.9%)	8,993億円 (+9.5%)	3,138億円 (+12.5%)	12,130億円 (+10.2%)
平均取扱価格 (対前期)	36百万円 (+2.5%)	424百万円 (+17.6%)	55百万円 (+6.9%)	36百万円 (△1.7%)	276百万円 (+0.4%)	47百万円 (△1.0%)
手数料率	4.7%	2.4%	3.9%	4.6%	3.7%	4.4%

ウェルネス事業① 2017年3月期実績・2018年3月期予想

2017年3月期実績 増収増益 2018年3月期予想 増収減益

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減	備考(対前期)	17年3月期 予想	増減
売上高	902	944	42		950	△ 6
リゾート運営*	349	354	5		361	△ 6
オアシス	164	167	3	既存改善	170	△ 3
シニア住宅	65	65	0		64	1
東急ステイ	87	100	13	新規稼働(銀座)、稼働改善	99	1
福利厚生代行	77	89	12	会員数増	87	2
別荘・会員権販売	42	48	7	別荘地売上増、新規会員権募集(軽井沢)	53	△ 4
その他	119	120	1		117	3
営業利益	64	76	12		76	0

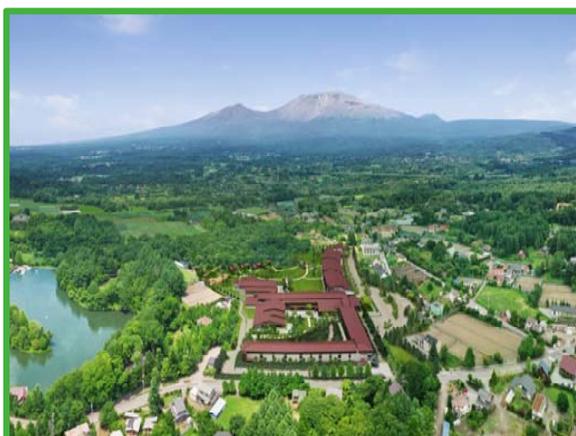
(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考(対前期)
売上高	944	988	44	
リゾート運営*	354	371	17	スキー改善
オアシス	167	174	7	新規稼働(南越谷・住道)
シニア住宅	65	73	9	新規稼働(中町)
東急ステイ	100	105	5	新規稼働(泉岳寺・京都)
福利厚生代行	89	92	3	
別荘・会員権販売	48	32	△ 16	別荘地売上減
その他	120	140	20	
営業利益	76	57	△ 18	別荘地売却益減

* ゴルフ場、ハーヴェストクラブ、スキー場の売上高合計。

ウェルネス事業② 主要プロジェクト

2017年度以降、地方主要都市も含めた東急ステイの新規出店を計画

種別	主要プロジェクト	主要用途	開業月
ステイ	東急ステイ京都両替町通 東急ステイ泉岳寺 東急ステイ札幌大通東 東急ステイ博多駅南 東急ステイ京都新京極 東急ステイ札幌大通	都市型ホテル	17年度 " 18年度 " " "
ハーヴェスト	東急ハーヴェストクラブ軽井沢&VIALA	会員制リゾートホテル	18年7月
シニア	グランクレール世田谷中町 (仮称) 十日市場プロジェクト	シニア住宅 (・分譲マンション) シニア住宅 (・分譲マンション等)	17年7月 19年度
その他	旧軽井沢ホテル ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄	ホテル	16年度(取得) 18年度



東急ハーヴェストクラブ 軽井沢&VIALA
2018年度開業予定



ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄
2018年度開業予定

ハンズ事業 2016年3月期実績・2017年3月期予想

2017年3月期実績 増収減益 2018年3月期予想 増収減益

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減	備考(対前期)	17年3月期 予想	増減
売上高	957	972	14	新店+38、既存店△4.5%	1,009	△ 38
営業利益	11	3	△ 8		9	△ 6

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考(対前期)
売上高	972	989	18	新店+18
営業利益	3	1	△ 1	

次世代・関連事業 2017年3月期実績・2018年3月期予想

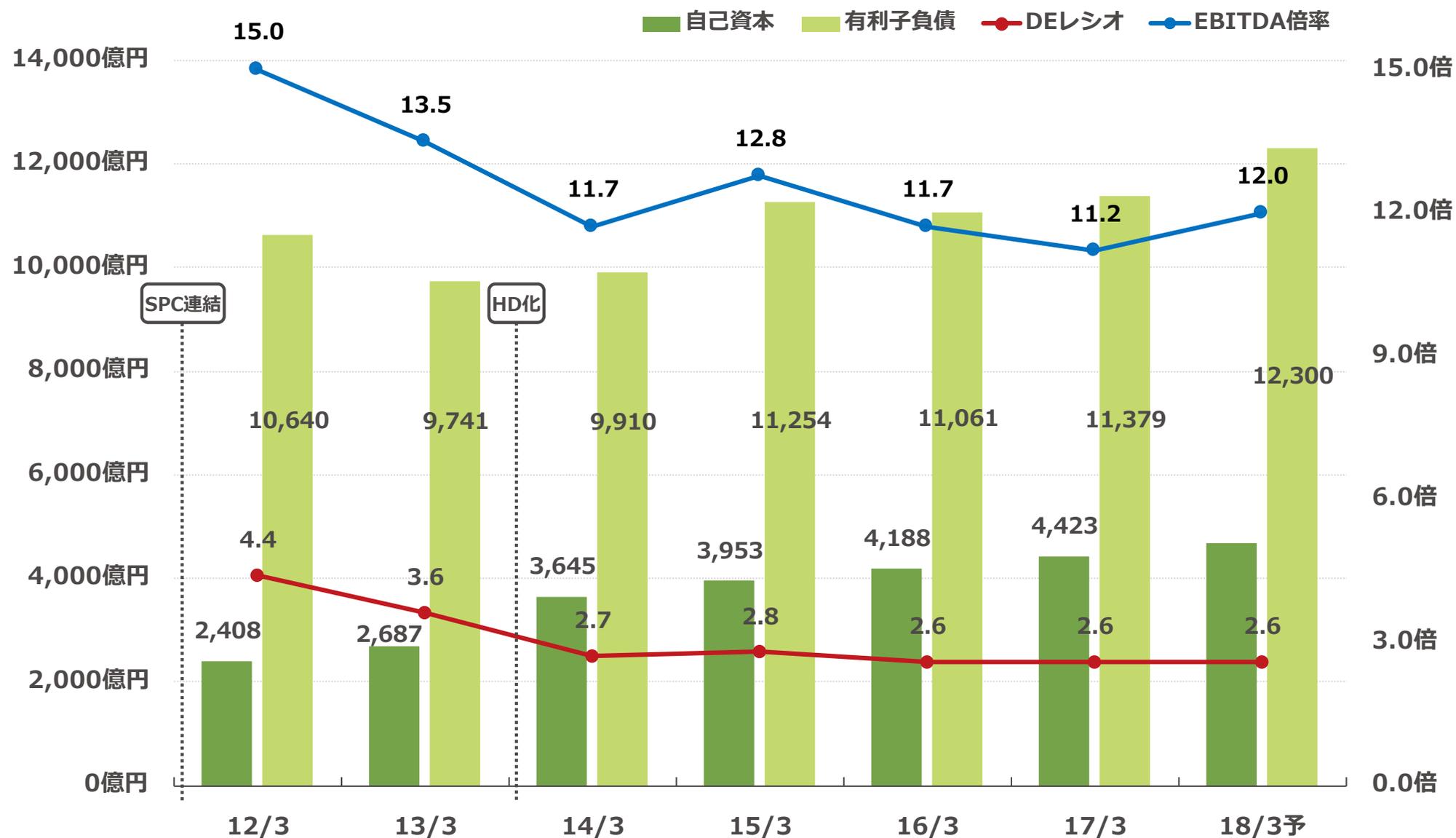
2017年3月期実績 減収増益 2018年3月期予想 増益

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減	備考(対前期)	17年3月期 予想	増減
売上高	512	496	△ 16	海外事業売却減	542	△ 47
営業利益	△ 30	△ 19	11	リフォーム・注文住宅事業改善	△ 10	△ 9

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考(対前期)
売上高	496	496	—	
営業利益	△ 19	△ 15	4	

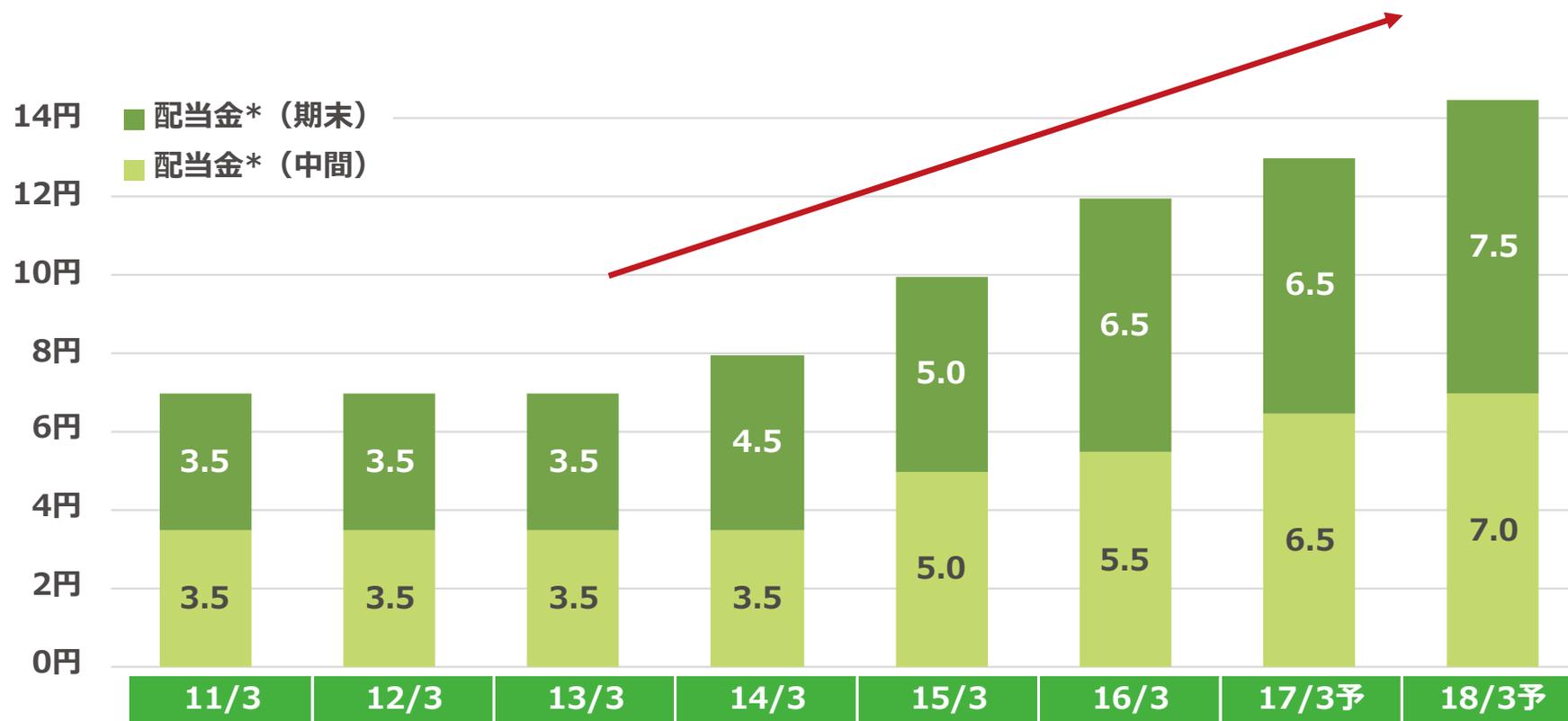
自己資本・有利子負債の推移

外部格付 (JCR) 長期：A- 短期：J-1



株主還元

18年3月期は年間 14.5円へ5期連続の増配を予定



	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3予
当期純利益 (億円) **	116	342	221	237	252	287	315	345
EPS (円)	21.84	64.40	41.71	41.61	41.45	47.18	51.77	56.67
配当性向 (%)	32.1	10.9	16.8	19.2	19.2	25.4	25.1	25.6

* 2014年3月期の中間配当以前の配当金は、東急不動産株式会社における配当金を記載しております。

** 2016年3月期より「当期純利益」を「親会社株主に帰属する当期純利益」としております。

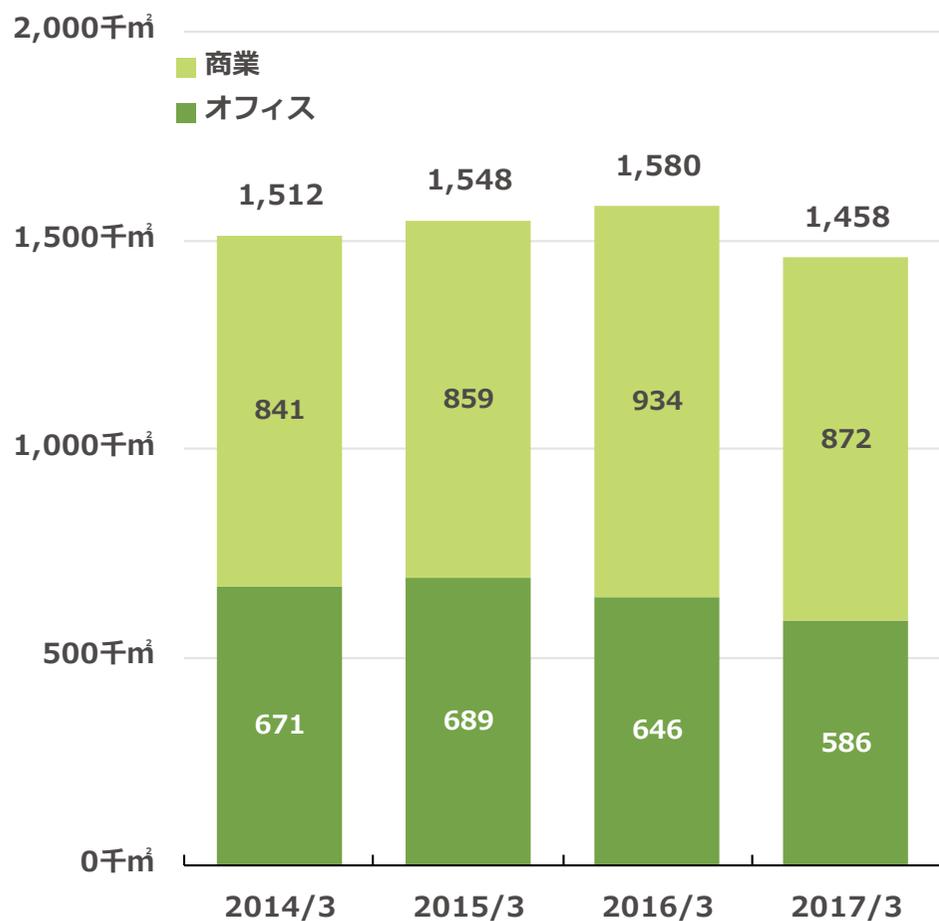
参考資料

参考① セグメント別実績・予想

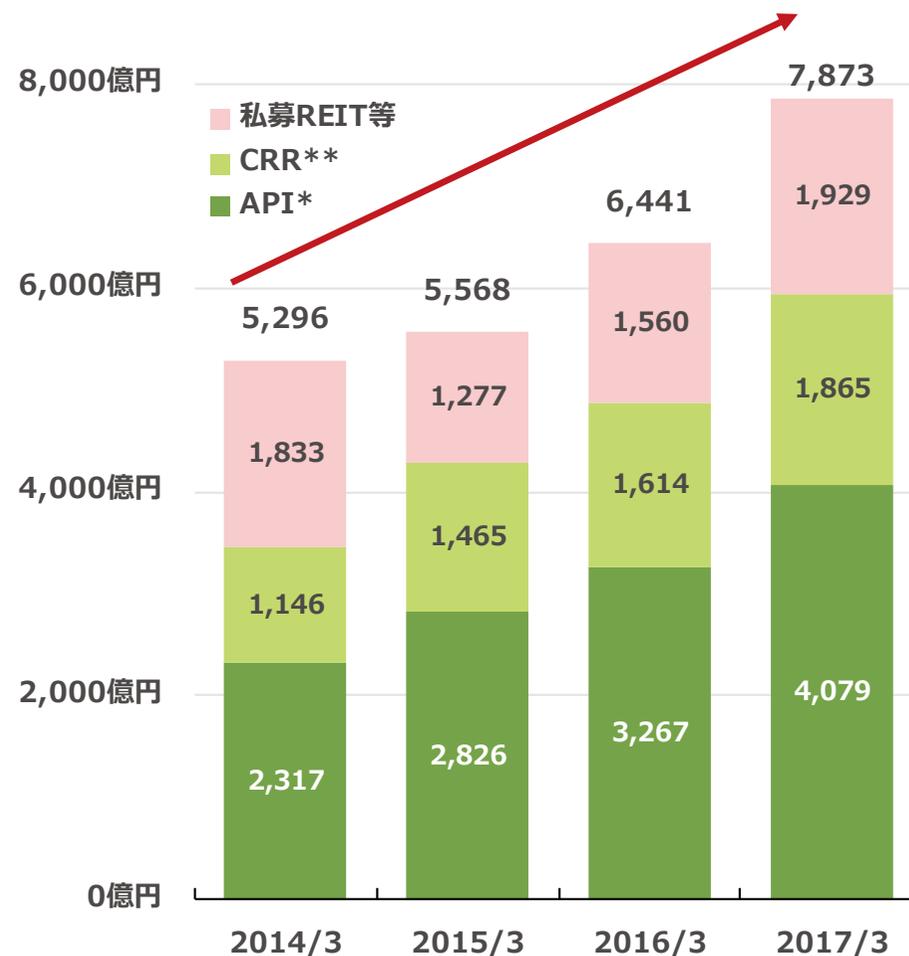
(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 実績	対前期	17年3月期 予想	対予想	18年3月期 予想	対前期
営業収益	8,155	8,085	△ 70	8,300	△ 215	8,400	315
都市	2,587	2,490	△ 97	2,600	△ 110	2,535	45
住宅	1,177	1,085	△ 92	1,110	△ 25	1,215	129
管理	1,452	1,486	34	1,526	△ 40	1,540	54
仲介	803	821	17	833	△ 12	882	61
ウェルネス	902	944	42	950	△ 6	988	44
ハンズ	957	972	14	1,009	△ 38	989	18
次世代・関連事業	512	496	△ 16	542	△ 47	496	—
全社・消去	△ 237	△ 209	28	△ 271	61	△ 246	△ 36
営業利益	688	732	45	730	2	735	3
都市	448	449	1	440	9	473	25
住宅	70	97	27	89	8	78	△ 19
管理	80	81	0	88	△ 7	86	5
仲介	102	113	11	109	4	118	5
ウェルネス	64	76	12	76	0	57	△ 18
ハンズ	11	3	△ 8	9	△ 6	1	△ 1
次世代・関連事業	△ 30	△ 19	11	△ 10	△ 9	△ 15	4
全社・消去	△ 57	△ 66	△ 9	△ 69	4	△ 64	2

参考② 延床面積・AUM推移(都市セグメント) ※2017年3月末時点

〈延床面積推移〉



〈AUM推移〉



* API: アクティビア・プロパティーズ投資法人
 ** CRR: コンフォリア・レジデンシャル投資法人

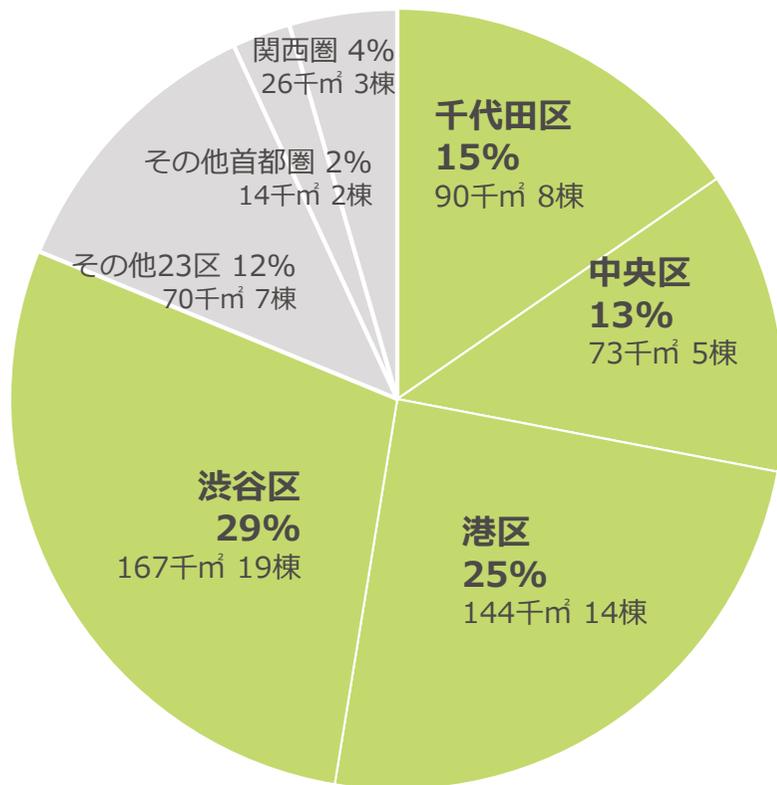
参考③ オフィスビルの分布(都市セグメント)

※2017年3月末時点

オフィス延床面積 2017年3月末 586千㎡ 58棟

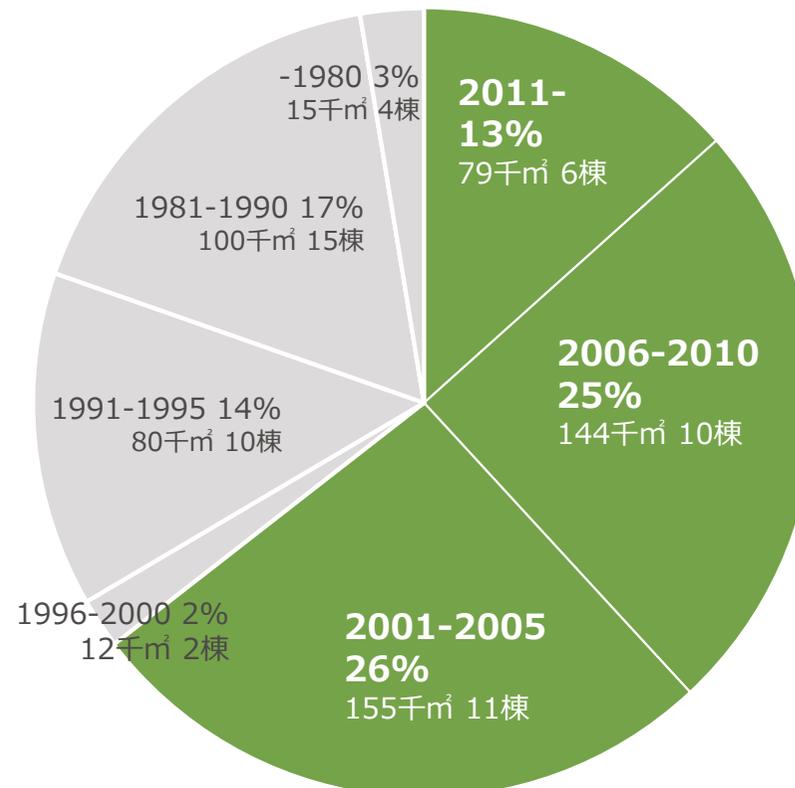
〈エリア分布〉

都心4区
475千㎡ (81%) 46棟



〈竣工時期分布〉

2001年以降
378千㎡ (65%) 27棟



参考④ 主要なオフィスビル（都市セグメント）

※2017年3月末時点

2017年3月末現在 都心4区を中心に58棟を保有

エリア	棟数	主な保有ビル	築年	延床面積* (千㎡)	備考
渋谷区	19棟	渋谷センタープレイス	1983	7	 渋谷南東急ビル  恵比寿ビジネスタワー  浜松町スクエア
		渋谷道玄坂東急ビル	1983	13	
		ウノサワ東急ビル	1984	15	
		恵比寿プライムスクエアタワー	1997	35	
		渋谷新南口ビル	2000	7	
		恵比寿ビジネスタワー	2003	23	
		渋谷スクエア	2004	13	
		渋谷南東急ビル	2005	20	
		渋谷プレイス	2009	4	
港区	14棟	新橋センタープレイス	1986	9	 南青山東急ビル  新橋東急ビル  新青山東急ビル
		浜松町スクエア	2004	24	
		品川東急ビル	2007	21	
		南青山東急ビル	2008	12	
		新橋東急ビル	2008	15	
		スプライン青山東急ビル	2012	8	
		CROSS PLACE浜松町	2015	13	
		新青山東急ビル	2015	9	
千代田区	8棟	三番町東急ビル	2001	12	 内幸町東急ビル  霞が関東急ビル  日本橋丸善東急ビル
		一番町東急ビル	2002	20	
		市ヶ谷東急ビル	2004	15	
		内幸町東急ビル	2006	14	
		霞が関東急ビル	2010	19	
中央区	5棟	聖路加タワー	1994	14	 日本橋フロント  新目黒東急ビル  二子玉川ライズ・オフィス
		日本橋本町東急ビル	2004	12	
		日本橋丸善東急ビル	2006	17	
		日本橋フロント	2008	29	
その他23区 首都圏	9棟	目黒東急ビル	2003	10	
		二子玉川ライズ・オフィス	2010	19	
		新目黒東急ビル	2012	22	
関西	3棟	心齋橋東急ビル	1982	11	

* 当社持分相当（借上分含む）

参考⑤ 主要な商業施設（都市セグメント）

※2017年3月末時点

2017年3月末現在 首都圏21棟、関西・地方圏7棟を展開

エリア	棟数	主な商業施設	築年	延床面積* (千㎡)	備考
首都圏	21棟	東急プラザ蒲田	1968	28	 東急プラザ赤坂  ノースポートモール  東急プラザ表参道原宿  あべのキューズモール  東急プラザ銀座  みのおキューズモール  東急プラザ戸塚  あまがさきキューズモール  デッキス東京ビーチ  もりのみやキューズモールBASE
		東急プラザ赤坂	1969	21	
		渋谷B E A M	1992	7	
		第二武蔵野ビル	1992	6	
		デッキス東京ビーチ	1997	69	
		グラッセリア青山	2002	2	
		ノースポートモール	2007	141	
		サクラス戸塚 **	2009	48	
		東急プラザ戸塚	2010	12	
		二子玉川ライズ・ショッピングセンター	2011	20	
		東急プラザ表参道原宿	2012	3	
		キュープラザ原宿	2015	8	
マーケットスクエア川崎イースト **	2016	30			
東急プラザ銀座	2016	51			
関西圏・地方	7棟	マーケットスクエア中山寺	2003	22	
		みのおキューズモール	2003	30	
		マーケットスクエアささしま	2005	19	
		あまがさきキューズモール	2009	164	
		あべのキューズモール	2011	123	
		東急プラザ新長田 **	2013	10	
		もりのみやキューズモールBASE	2015	24	

* 当社持分相当 **一括借上



東急不動産ホールディングス